

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)	
①	集団回収された再資源化物の量 (集団回収団体等(又は集団回収業者) から実績報告があった量) [基本計画目標値]	目標値	t	2,734 (1,658)	2,843 (1,525)	2,981	2,981	2,981
②		目標値						

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)	
①	集団回収量のごみ排出量に占める割合 (集団回収量/ごみ排出量) [基本計画参考]	目標値	%	9.9 (5.3)	10.4 (4.8)	11.0	11.0	11.0
②		目標値						

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	6,217	5,764	8,968	8,272	8,968	8,968	47,157
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	6,217	5,764	8,968	8,272	8,968	8,968	47,157
人件費	1,419	509	509	509	509	509	3,964
職員(人)	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.42人
時間外勤務(h)							0h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	7,636	6,273	9,477	8,781	9,477	9,477	51,121

妥当性 (市の関与)	資源の有効活用及び分別排出の徹底等の普及を図るために重要であり、市民のニーズも高い。
有効性 (施策貢献度)	大村市における集団回収量の再生利用量に占める割合は約5割に達している。リサイクルの推進の観点からこの制度の貢献度は高い。
効率性 (コスト)	循環型社会構築のため、この制度は市民の協力が不可欠であり、現在の制度を継続・拡大することが必要であり、削減の余地はない。

1次評価	担当者の記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--